



平成22年5月7日

各位

上場会社名 大豊建設株式会社
 代表者 代表取締役 水島 久尾
 (コード番号 1822)
 問合せ先責任者 管理本部 経理部長 土屋 祐司
 (TEL 03-3297-7000)

業績予想の修正及び特別損失の計上並びに配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、21年5月15日に公表した平成22年3月期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	137,000	2,200	1,800	1,600	25.18
今回発表予想(B)	120,900	2,280	1,750	600	9.45
増減額(B-A)	△16,100	80	△50	△1,000	
増減率(%)	△11.8	3.6	△2.8	△62.5	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	142,353	1,516	1,950	△3,536	△55.68

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	83,000	1,200	900	1,200	18.89
今回発表予想(B)	75,600	1,200	900	380	5.98
増減額(B-A)	△7,400	0	0	△820	
増減率(%)	△8.9	—	—	△68.3	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	100,130	678	435	△4,761	△74.95

修正の理由

個別業績修正の理由

売上高につきましては、一部工事の進捗遅れ等により、前回公表時の予想を約74億円下回り約756億円となる見込みですが、利益面につきましては一般管理費の削減等により、営業利益、経常利益は前回予想をほぼ確保し、当期純利益は下記の特別損失の計上等により約8.2億円減少し約3.8億円となる見込みです。

連結業績修正の理由

個別業績修正の理由に加えて、連結子会社各社の一般管理費の削減等により営業利益は約0.8億円増加しますが、経常利益は為替差損等で0.5億円減少し、当期純利益は下記の特別損失の計上等により約10億円減少し、約6億円となる見込みです。

特別損失の計上

個別業績におきまして投資有価証券評価損を2.3億円、さらに現在の経済環境を厳しく受け止め、期末時点で保有する債権を精査した結果、貸倒引当金繰入額を約7.6億円計上します。又、連結業績におきましては個別の特別損失計上に加えて、不動産事業を営む連結子会社の固定資産売却に伴う損失を約3.8億円計上します。

● 配当予想の修正について

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成21年5月15日発表)	—	—	—	2.00	2.00
今回修正予想	—	—	—	1.00	1.00
当期実績	—	—	—		
前期(平成21年3月期)実績	—	—	—	0.00	0.00

修正の理由

期末配当につきましては、1株当たり2円を予想しておりましたが、前掲の通期業績修正及び特別損失の計上により当期純利益につき予想数値を下回る見通しとなるため、誠に遺憾ではあります。上記のとおり期末配当予想を1株当たり1円に減額致します。

※上記の予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる結果となる可能性があります。

以 上